

# 感染状況・医療提供体制の分析(8月25日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (8月14日公表) 8月4日～8月10日	現在の数値 (8月22日公表) 8月11日～8月17日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	240人	366人	↑	<b>感染状況コメント</b> <b>レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要</b>
		定点当たり数	4.80人	7.32人	↑	
		報告数に占める60歳以上の割合	38.3%	35.4%	↓	定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は7.32人と増加。全国的に感染者数は増加傾向にあり、夏休みによる人流増加で今後も流行継続が見込まれる。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 COVID-19による入院患者も継続。地域差あり。少ないが、重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。
	岡山市保健所	3.28人	2.83人	↓		
	倉敷市保健所	6.50人	9.00人	↑		
	備前保健所	6.00人	11.75人	↑		
	備中保健所	5.80人	13.20人	↑		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	備北保健所	5.75人	10.50人	↑	
真庭保健所		5.50人	10.50人	↑		
美作保健所		3.20人	6.20人	↑		
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	12人	8人	↓	全国的に百日咳が流行しているが県内では減少傾向。伝染性紅斑も多い。	
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	0人	1人	↑		

\*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。